

鹿児島大学生協 教科書購入説明会

第022号
(通算655号)



[学修支援]

取り組み概要

日時：4月2・3・6日
場所：鹿児島大学郡元キャンパス
桜が丘キャンパス
参加者数や組合員の反応：延べ1,462名
学部・学科ごとに開催計 15回

- 背景や概要：
 - 初めて大学生活を迎える新入生が安心して
 - 授業準備を進められるよう、教科書購入の
 - 流れや大学生協アプリの利用方法について
 - 説明することを目的に開催しました。

安心して授業を迎えるために

POINT.1

教科書購入の不安を解消 授業準備をスムーズに



説明会では、教科書検索システムや来店予約システムの利用方法について1つずつ手順に沿って説明を行いました。対象学部に合わせて説明用スライドを作成し、**新入生が自身に必要な情報を理解しやすいよう工夫**しました。大学で初めて教科書を購入する新入生にとって、**検索～購入までの流れを具体的に理解できる機会**となりました。また、大学生協アプリの登録方法についても案内を行い、生協加入者が電子組合員証を利用できる状態を目指しました。

POINT.2

一人ひとりに寄り添ったサポート 個別対応でその場で解決

参加者の状況に応じたサポートを行うため、**大学生協アプリの登録状況や生協の加入状況で座席誘導を実施**しました。そうすることで、それぞれに必要な案内を効率的に行うことができました。また、参加者全員に手順をまとめたレジュメを配付し、説明を聞きながら実際に操作を進められるようにしました。スタッフが会場内を巡回し、**理解度を確認しながら個別対応**を行いました。操作方法や登録手順で困っている参加者にはその場でサポートを行い、不明点を解消できる体制を整えました。



POINT.3

多くの新入生を支える運営 準備と連携による円滑な説明会



参加者が多い中でも円滑に運営できるよう、マニュアル整備や役割分担、会場動線の工夫など入念な事前準備が行われました。また、大学生協アプリの未登録者対応や電子組合員証の表示不具合への対応など、当初の想定を超える場面もありましたが、**生協職員との連携のもと、個人情報の管理やイレギュラー対応にも取り組み**ました。さらに、本企画は**大学との連携**による事前周知によって多くの新入生の参加につながりました。新入生一人ひとりに寄り添いながら学業開始を支える、大学生協らしい取り組みとなりました。

